

令和8年度 第1回滋賀県総合教育会議 話題提供 1

「これからの高校における人材育成、 教育のり・デザインについて」

～福井県の高校再編等の事例から～

福井大学大学院連合教職開発研究科
特命教授 清川亨

自己紹介

- 公立学校教員38年（以下数字は年数）
中学校 3 ⇒ 小中併設中学校3 ⇒ 金津高校（普商） 10 ⇒
福井県教育庁 9（指導主事3人事 6） ⇒ 藤島高校（普） 4 ⇒
県教育庁 3（人事&再編・中学校新設） ⇒ 高志高校校長2 ⇒
福井県教育庁 4（高校教育課長、学校教育監）
- 福井大学連合教職開発研究科 6
学校拠点方式の院生の伴走、福井県内外での教育支援
福井県教育庁共同研究員 6
教職員支援機構NITSフェロー（近畿地区担当） 2
ヨルダンでの教育支援 4（10回・延8月）

関わった再編や新設

■学校再編等

- 若狭地区：小浜水産高校廃校⇒若狭高校海洋科学科へ
- 坂井地区：坂井農業・春江工業廃校⇒**坂井高校**新設
- 丹南地区：武生工業高校・武生商業高校廃校⇒武生商工新設
丹南高校（県内唯一総合学科）廃校⇒鯖江高校へ

■新設

- 高志中学校**（併設型中高一貫中学校）
 - ・奥越特別支援学校
 - ・南越特別支援学校

どのような大人に
なってほしいのか

そのために
学校は！

福井県の高校再編整備

① 4校の職業系（農工商家）

⇒ **坂井高校**：新設

② 丸岡高校：地域探究科

① 小浜水産高校

⇒ **若狭高校**（文理探究・普通）＋海洋科学科

② 若狭高校商業

⇒ 若狭東高校（農工）へ
同校普通科廃止

中高一貫

高志中学校：新設

高志高校に併設

2校の職業系（工商家）
⇒ **奥越明成高校**：新設

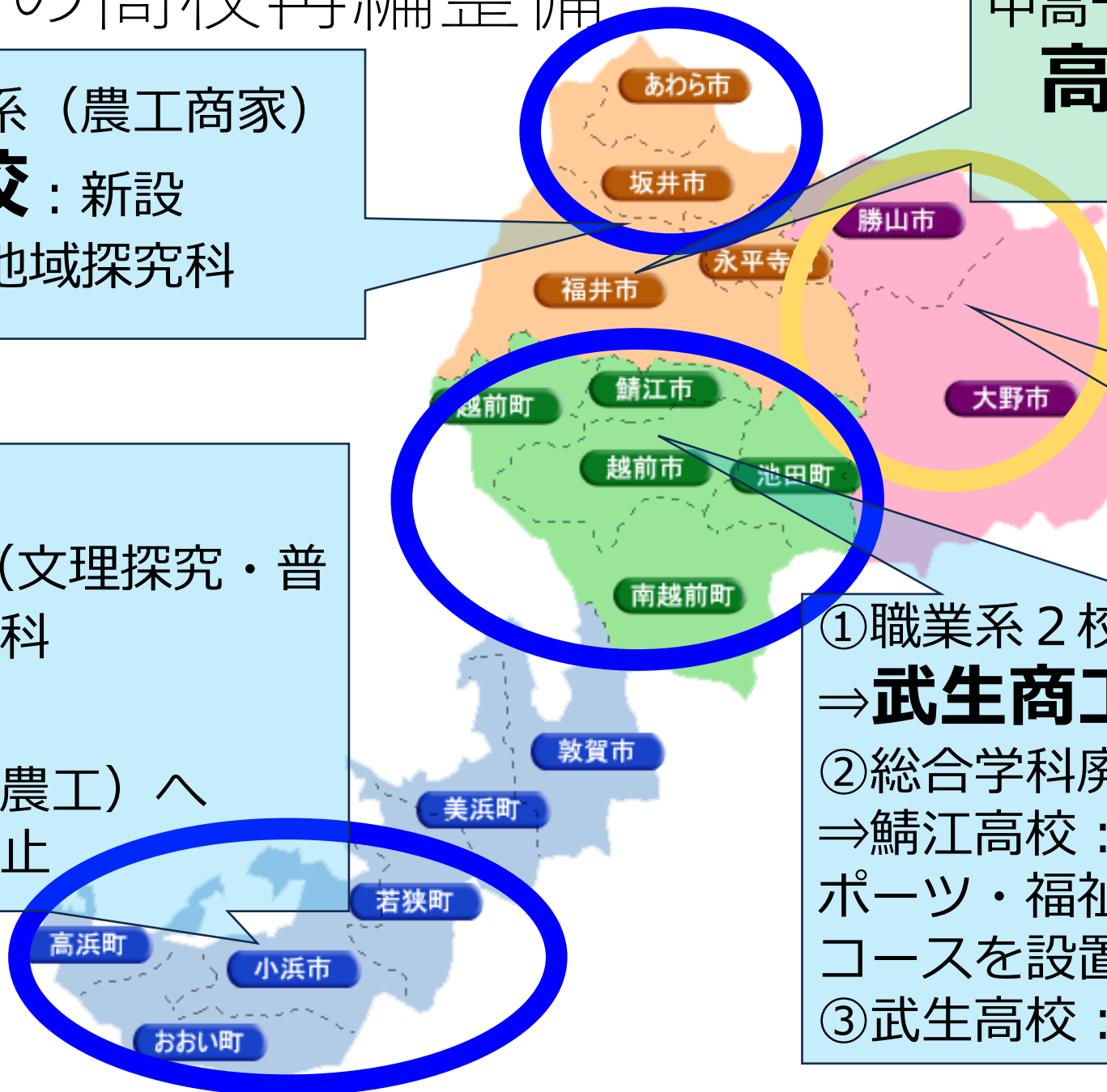
① 職業系 2校（工商）

⇒ **武生商工**：新設

② 総合学科廃止

⇒ 鯖江高校：探究科。普通科にスポーツ・福祉、IT・デザインのコースを設置

③ 武生高校：探究科



坂井高校（2014年開校）

- 県内最大級総合産業高校（8学級/学年）
- マイスター・ハイスクール（2021採択）
（2023、普及促進事業福井県拠点校採択）
- 高校教育改革の先導拠点
（令和8年6月30日採択）



ホーム | 学校案内 | お知らせ | 中学生の皆さんへ | 進路 | ニュース・トピック | カレンダー | マイスター | コース紹介 | 運動部 | 文化部 | SDGs活動



坂井高校HPから



坂井高等学校の総合の学びのメリットとは？

- 普通科高校や特定分野の職業系高校では体験できない、総合的に学ぶ環境が整っています。
- 8つのコースでは、専門性を高めつつ、他のコースとコラボした幅広い学びを行っています。
- 自分と同じ専門の友達だけではなく、様々なコースの友達ができ、人間の幅が広がります。

食農科学科	機械・自動車科	電気・情報システム科	ビジネス・生活デザイン科
農業コース 食品コース	機械コース 自動車コース	電気コース 情報システムコース	ビジネスコース 生活デザインコース



坂井高校だから生み出すことのできる他学科や企業との協働を通した実践的な取り組み。

知識や技術だけでなく、ものづくりを通して人としての成長に繋がる。

想像を創造することができるからこそ、世間から注目される福井県最大の総合産業高校。



坂井高等学校は地域に貢献できる知識と技能を持ち、未来のDX進展に対応できる人材を育成する総合産業高校です

坂井高校学校案内から



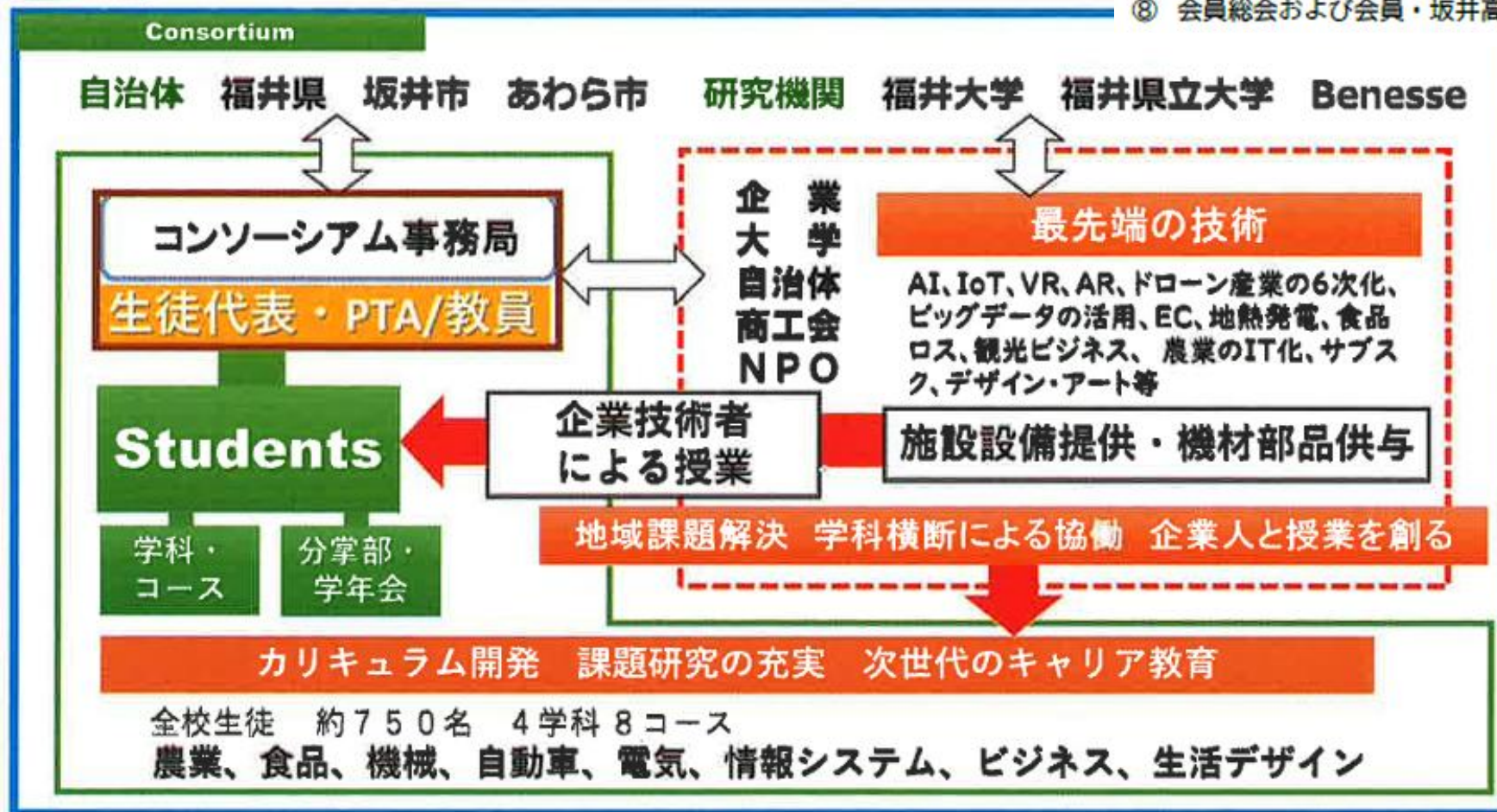
特徴的なこと



坂井高校コンソーシアム

～「私」・「私たち」の Well-Being を共創し実現させるコミュニティ～

○連携体制



○主な活動内容

- ① 各コースの「課題研究」への協力（2・3年生）
- ② 「ふくい産業」での出前・協働授業（1年生）
- ③ 企業訪問研修の受け入れ（2年生コースごとに実施）
- ④ 課題研究交流会（9月）・成果発表会（1月）への参加（3年生）
- ⑤ 学校祭での企業ポスターの展示（10月）
- ⑥ 企業からの課題提起（実社会の課題の探究）
- ⑦ 運営委員会
- ⑧ 会員総会および会員・坂井高校合同研修会

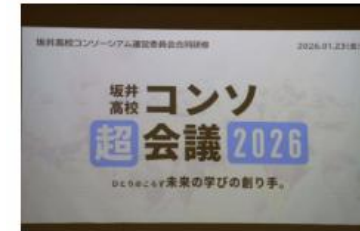
○コンソ超会議

「2026 ひとりのこらず未来の学びの創り手」→

有志生徒57名・教員39名・外部参加者25名計121名参加

- ・あえて“ばらばらの席”で交流スタート（多様性）
- ・最初のチェックインゲームやエンカウト自己紹介で場が一気に明るく。
- ・研修のテーマ 「1年後の課題研究発表会、どういう状況で迎えられると“超最高”？」

各テーブルでは、立ち上がって意見を交わす生徒の姿もあり、エネルギー全開の研修に！。生徒の声は、「初めて話す大人の意見が新鮮で、視野が広がった！」「1年後の発表を想像してワクワクした！」等



○企業説明会 in坂井高校

企業説明会

in 坂井高校



3月6日(金)
9:00~11:50

参加企業：
132社

○高専連携協定



○福井県電気工事 工業組合 女性部連携出前授業



坂井高校Instagramから

坂井高校HP校長挨拶から

- 県内最大級の総合産業高校として、**「社会に通用する探究の学び」を核**とした教育活動を実践している。
- 「坂井高校コンソーシアム」を立ち上げ、**産・官・学の垣根を取り払った協働の学び**を取り入れている。
- 生徒たちは、**どんどん学校の外へ**出て行き、企業や地域の諸団体、自治体、大学等と連携した「探究的課題研究」に、主体的に取り組んでいる。
- **生徒たちの「学びの質」が大きく変わり**つつある。生徒の皆さんには「バケる」という表現で繰り返し伝えている。
- 今、その**学びの経験と学びへの意欲を武器に**、進学や就職等の進路実現にも成果を上げつつある。

校長挨拶から（続）

- 現在の社会は「予測不可能な時代」。ひとりひとりがウェルビーイングを目指すとき、学校の役割はどうあるべきか。その一つの答えとして、**学校は生涯を通じて主体的に学び続けるための素養(認知能力)と態度(非認知能力)を身につける場所**であると考えている。本校の校訓である「自主」「協働」「創造」は、まさに今の時代にふさわしいもの。そして、その理念が形になったものが本校の「**社会に通用する探究的課題研究**」であり、その成果が生徒の「バケる」ことである。
- 本校の卒業生は、この地域に根ざし、この地域の主人公として地域を創っていつている。**地域の未来は本校にかかっている**と言っても過言ではない。その使命を、私をはじめ教職員一人一人が自覚し、**生徒たちの学びの伴走者**としての役割を果たすべく、誠心誠意取り組んでまいります。

坂井高校開校準備からの思い

★願い

① 地域を支える人材育成 & 底辺校からの脱却！

⇒ **学校で閉じない！（慣習的な教育から脱却）**

⇒ **地域 ⇔ 坂井高校：ヒト、モノの交流・活用**

② 4 大学科8クラスの魅力を生かす！ ⇔ 学科の壁を低くする！

⇒ ・ 6次産業化 < 社会に出る前に他学科と出会える！ >

・ 学科変更可とする 等

★その為にしたこと

多くの 地域のヒト（産官）に会う ⇒ 初代校長に託す

高志中学校（2015開校） 県内初の併設型公立中高一貫校



福井県立高志高等学校
福井県立高志中学校

[新着情報](#)

[高等学校のご案内](#)

[中学校のご案内](#)

[検索](#)



高志中学校の教育目標

高志中学校が目指す生徒像

未来を切り拓き新しい時代を築くイノベーター(革新者)となれる生徒

- ① 目標を持って自ら学び、考え、行動し、自分磨きをすることのできる生徒
- ② 様々な課題に立ち向かい、新しいものや考えを創り出すことのできる生徒
- ③ 個性や考え方等を認め合い、多様な人たちと協力することのできる生徒

リーダーとしての「高い志」を育てる「高志学」

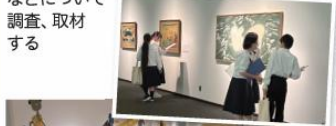
「高志学」とは……

ふるさとに対する誇りとグローバルな視野を持って新しい分野にチャレンジし、社会を変革していこうとするリーダーを育成するために、高志中学校・高志高等学校が独自に設定した6年間の学習プログラムです。「ふるさと学習プログラム」「キャリア教育プログラム」「課題探究プログラム」を3つの柱としています。

ふるさと学習プログラム

【福井の魅力・課題の学習】

▶ 県内の博物館等訪問
福井の自然、歴史、産業、文化、人物、食などについて調査、取材する



博物館・美術館等研修の様子

▶ 県内のまちや伝統工芸を学ぶ研修
県内の地域を散策しながら、まちづくりの様子を探究。事前に研究した内容をまち

キャリア教育プログラム

【福井の産業・働くことの学習】

▶ 県内企業人等による講話
福井の産業の歴史や優れた点、県内企業で働くことの魅力を学ぶ



県内企業人による「リレー講座」

▶ インターンシップ
職場体験を通して県内企業の優れた技術や企業と海外と

課題探究プログラム

【将来の福井に関する提案・発信】

▶ 産業界・行政等への提案
課題研究を活かし「福井の未来のためにできること」について論文を作成する



論文作成で使用するノートと完成した論文集

▶ 福井から世界へ
探究の成果発表の経験を積み上げ、国際社会に発信する力を身に付ける

東京研修 (2年)

東京で「ふるさと福井」を発信するとともに、新しい角度から福井について学びます。また、企業や研究施設等を訪問し、「日本の今」を体感します。



シンガポール研修 (3年)

英語を使って現地の学生と交流します。また、現地の大学や日本企業等を訪問し、国際社会で活躍するために必要なグローバルマインドセットを学びます。



高志中学校の特徴

- 定員は90人（高志高は学年7学級に。4学級は高校からの入学生：内進生（無試験）・高入生が互いに刺激）
- 併設の高志高校は当時SSH・SGHのダブル指定 ⇒ 高志中開校を受け、単位制・2学期制に変更。修学旅行を選択型研修に。
- 記述・思考力重視の適性検査 初年度作文
答えのない問いに対して論理的に自分の考えをまとめる適性検査（作文含む）や個人面接

例：1回生適性検査作文問題

現在は2015年ですが、2070年の自分の姿や社会を想像してみてください。その年、あなたはあなたが一生けん命やってきたことに対して、世の中の多くの人から感謝されました。あなたがやってきたどのようなことに対して感謝されたのでしょうか。

また、今日まで過ごしてきた小学校の経験をもとにして、どのような中学校・高等学校の生活を送ったことが、感謝されたことへとつながったのでしょうか。

2段落に分けて500字以上600字以内で書いてください。

高志中学校の特徴 2

- ・ **270通りの夢を実現する**ための教育課程の3大特徴

①**3年次には高校の「数学Ⅰ」**の内容を先行履修：一般的な公立中学校に比べ3年間で約350時間多い授業時数を確保し数学・理科で先取り学習。週2～3日は「7限授業」を実施

②**英語**を重要視：中3終了時に全員英検2級レベル到達を目指す。⇒ALTによる単独授業「英語表現基礎」、登校後にNHK基礎英語、3年生でシンガポール研修

③**探究活動「高志学」**ふるさと福井について深く学び、思考力や表現力を養う体験型の探究プログラムを重視（地元を知る活動、地元企業の社長等によるリレー講座等）。中学3年次には8,000字の卒業論文作成

高志中学校開校準備からの思い

★願い

① ふるさと福井を胸に活躍するリーダーの育成

⇒ **学校で閉じない！（慣習的な中学教育から脱却）**

⇒ 県内外のヒト、モノを活用！（いかに良質な経験を！）

② 多様な同級生、先輩後輩の異なる価値観に触れ、互いの視野を広げ合える貴重な場にする

⇒ 最も恐れていたのは教員の枠にはめる指導

③ 三兎を追う！

★その為にしたこと

・ 中高一貫校のヒトに会う ⇒ 外部人材として協力いただく

⇒ **どのような人を育てるか！ & 生徒を信じること**

・ 併設型中高一貫校への教員派遣（1年間、1週間）

・ 開校時ほぼ高校教員でスタート & 教員になぜを問い続ける

高校教育課長・学校教育監として

- **教員は指導でなく支援を！**：生徒指導部を生徒支援部へ。
- **横糸を通す！**
 - 各普通科高校に授業力向上リーダー⇒探究リーダー
校務分掌に位置づけ。年数回情報交換会
 - 職業系高校1年生共通科目「ふくいの産業」：年12回程度
地元企業の経営者や卒業生による講義やオンライン講座
県内11校53クラス、約1600人が自分の専門以外の分野や
先端技術にも触れる機会
- **生徒に時間を返す！**：授業時数週35時間⇒30時間へ
- **学校で閉じない**：外部のヒト・モノの活用

ご清聴ありがとうございました